

2023 年度事業計画案および活動予算案

1. 概要

コロナ禍も過ぎつつあり、国際協力への理解、参加を促進する事業として、スタディツアーの本格的な再開、そして幼稚園の子どもたちから大学生や社会人など広い年齢層を対象に、講座やセミナーなど行いたいと考えます。またこれに加えて、最近また活発になりつつあるユース活動を支援し、彼らが主体的に活動し、社会に働きかけていく機会を提供していきたいと考えています。また、あらためて ACEF のビジョンにも掲げられている「尊厳」と ACEF についても考えを深め、ACEF を訪れるすべての人々に理解を深めてもらうため、尊厳教育ワークショップの開催など、おとなも子ども・若者も共に学べるツールを作り、また学ぶ場を創出していきます。

パートナー団体である BDP との共働については、中期計画をともに策定し、初等教育ならびに職業訓練校運営については、段階的に BDP が自立していく道筋を描き、ACEF としての支援の在り方を明確にしていきます。自立支援の一つであるマイクロファイナンスのパイロット事業への協力は、ACEF も様々な助成金や委託事業の可能性を視野に入れながら継続していきます。

2. 事業の計画に関する事項

(事業費の総費用 31,622 千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数 (人)	受益対象者範囲	受益対象者数 (人)	事業費 (千円)
アジアの開発途上国への教育支援事業	バングラデシュの初等教育支援 (BDP 小学校の運営)	通年	バングラデシュ 6 地区	154	小学校の在籍者	約 3,500	15,350
	職業訓練校支援 (助成金事業: 6 月で終了)	通年	3 地区	5	職業訓練生	150	1,830
	マイクロファイナンス支援	通年	バングラデシュ 6 地区	57	マイクロファイナンス・グループメンバー	2,000	1,450
	学習環境改善 (助成金事業、他)	通年	バングラデシュ 6 地区	100	小学校の在籍者	約 3,500	3,250
	中期計画策定支援、現地資金調達へのアドバイス、協力	通年	バングラデシュ各地	30	BDP、小学校の在籍者、教員、家族等	6,000	462
国際協力への理解、参加を促進するための事業	ユース育成 (スタディツアー)	通年	バングラデシュ	15	学生・一般	10	3,150
	ユース育成 (インターンシップ他)	通年	日本国内、バングラデシュ	15	学生	2	2,150

	国際協力の理解についてのセミナー、講演会、報告会などの開催	通年	日本各地 オンライン	10	国内の一般市民セミナー・勉強会参加者、ST参加者	1,000	930
アジアの開発途上国やACEF・BDPに関する普及、啓発事業	メールニュースの発行 SNSでの情報発信	通年	オンライン	5	会員・寄附者一般市民	3,000人以上	750
	尊厳教育活動	通年	関東、関西地域	10	国内の一般市民、学生	200	800
	バングラデシュの手工芸品の紹介、提供	通年	日本各地	10	国内一般市民バザー参加者	3,000人以上	1,500

3. 2023年度事業計画（案）

- (1) バングラデシュ BDP 小学校等活動資金協力資金協力：US\$110,000（通常送金）
- (2) BDP との新たなパートナーシップのための中期計画を元にした、持続可能性向上への取組みの継続（BDP 中期計画策定支援）
- (3) ユース育成活動を強化するための資金調達
- (4) 「尊厳教育」「尊厳スキル」ワークショップの開催と普及活動
- (5) 高校生・大学生の主体的な活動の支援（サービスラーニング等）
- (6) 学校や幼稚園とのプログラムを通じた啓発活動推進
- (7) 広報活動：年次報告書の発行、メールマガジンや SNS による情報発信・コミュニケーション強化、ホームページ内容の随時更新、新会員管理システム（GOEN）を活用した新規サポーターへの情報発信強化等

4. 2023年度年間スケジュール（案）

2023年4月23日（日）	2023年度第1回定例理事会
2023年4月29日（土）	東京女子大学同窓会園遊会バザー参加
2023年4月～	新会員管理システムSalesforce GOEN開始
2023年5月～7月 入札	ICU（5名）、青山学院大学（3名）のサービスラーニングの学生受け
2023年5月21日（日）	2023年度ACEF会員の集い、第34回ACEF度社員総会
2023年6月中旬	2023年夏スタディツアー申し込み締切
2023年6月末まで	NPO法人所轄官庁へ必要書類の提出
2023年7月9日（土）～10日（日）	スタディツアー準備会（於：戸山サンライズ）
2023年7月9日	2023年度第2回定例理事会/ 第1回評議員会
2023年7月中旬	2022年度次報告書発行・夏期募金の依頼
2023年8月8日（火）～20日（日）	2023年度スタディツアー
2023年9月10日	2023年年度第3回定例理事会
2023年10月	グローバルフェスタ参加
2023年10月	2023年度中間監査
2023年10月～11月	会員の集い／セミナー（尊厳教育ワークショップin関西）
2023年11月12日	2023年度第4回定例理事会
2023年11月～12月	クリスマス・冬期募金の依頼
.....	
2024年1月上旬	（2024年春）スタディツアー申し込み締切（開催について要検討）
2024年1月中旬	2023年度第2回評議員会
2024年2月18日	2023年度第5回定例理事会
2024年3月中旬	2024春のスタディツアー実施（開催について要検討）
2024年4月14日	2024年度第1回定例理事会

監査報告書

2023年4月14日

特定非営利活動法人
アジアキリスト教教育基金
理事長 荒谷 出 様

特定非営利活動法人 アジアキリスト教教育基金

監事 桃井明男



監事 大江 浩



私共は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人アジアキリスト教教育基金の2022年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の業務監査及び会計監査を4月11日及び14日にかけて実施した。

業務監査（理事の業務執行の状況に関する監査）に当たっては、理事会、評議員会の会議に出席し、必要と認める場合には質問を行い、意見を表明した。

尚、中間監査にて意見を付した2項目（職務分掌及び年間スケジュール表の作成）については、速やかに対応がなされており改善が見られた。

会計監査（財産の状況に関する監査）に当たっては、財産の実在性を中心に、帳簿、証拠書類等の閲覧、照合、質問等を行った。

これらの監査の結果、当法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理は、NPO法人会計基準及び一般に公正妥当と認められる会計の方法によって適正に処理されているものと認められた。

ここに、私共は、上記期間に係わる事業報告書が、同法人の業務執行の状況を示し、計算書類が2023年3月31日における財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上